

給食だより

11月

令和3年(2020年)10月25日発行

札幌市立新札幌わかば小学校

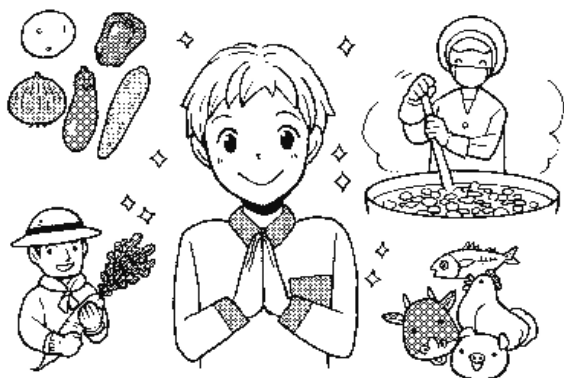
札幌市立ひばりが丘小学校

11月23日は勤労感謝の日です。この日は「勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう」日です。

わたしたちが毎日食事をとることができるのは、たくさんの人たちのおかげです。感謝していただきましょう。



心を込めて「いただきます」「ごちそうさま」



「いただきます」には、肉や魚、野菜や果物、米などの命をいただいていることへの感謝の意味があります。

また「ごちそうさま」には、食事のために駆け回っていただいた人(食材を育てた人、食材を運んでくれた人、給食の献立を考えてくれた人、調理してくれた人など)への感謝の意味があります。

心を込めてあいさつをしましょう。

ちさんちしょう

地産地消のよさを知ろう

地域で生産されたものを地域で消費することを“地産地消”といいます。地産地消にはたくさん良いことがあります。

実りの秋に、地域の生産者の方が心を込めて作った食材を味わって、いただきましょう。



新鮮

輸送する時間が短いので新鮮な食材が手に入る。

安心安全

身近で作られているので生産者がわかり、安心して食べられる。

自給率アップ

地産地消は、食料自給率の向上につながる。

環境に優しい

輸送にかかるエネルギーが少なく、地球環境に優しい。



厚別区学校給食での地産地消



厚別区の小中学校では、地元厚別産の『にら』『春菊』を6月から9月の間で使用しました。10月から1月は、江別産『じゃがいも』を使用しています。

新鮮で安く美味しい野菜が学校に届けられ、給食で提供されています。



厚別区のにら畑



江別のじゃがいも畑